



No. 26

新年度ブランチ会員は405名

94年度東京ブランチ会員登録を終了しました。ご協力ありがとうございます。

本年度は年次会員 256名、長期会員 146名、終身会員 3名、合計 405名を RSCDS本部に通知しました。昨年よりも66名の増加となり、実利主義や損得勘定だけではなく、SCDがますます浸透しつつあること、そして東京ブランチへの期待のあらわれを感じます。

反面、ブランチ委員・事務局の負担は限界に近く、405名もの会員に対するブランチ実務をどのようにしていくかを思うと、ため息をつくばかりです。

たくさんのかたが申込書に記入例どおりきちんと記入され、名簿（データベース）作成でたいへん助かりました。しかしながら、過大送金・過少送金・氏名blank・住所および電話番号blank・長期会員のブランチ会費未納などがあいかわらず少なくなかったことを申し添えます。

ブランチ年次総会終る

5月22日、東京渋谷区の幡ヶ谷社会教育会館において東京ブランチ年次総会が開催され、活発な論議が行なわれました。くわしくはブランチ年会報 No. 11をご参照いただくと、ここでは新ブランチ委員6名を紹介します。

- チェアマン： 岩崎誠司
- セクレタリ： 掛川純子
- トレジャラ： 吉江紀美
- 委員： 荒井千文
田村妙子
鳥山豊喜

上記6名に加え、会計報告において前トレジャラ、五十嵐成子さんのご協力をいただけることになりました。年次総会后、近接の渋谷区スポーツセンターでAGH Ballが開催され、38名の参加でおおいに盛りあがりました。両会場とも、近藤幸子さんをはじめとするみなさんのお力添えにより借用することができました。お礼申し上げます。

ブランチ10周年記念行事・続報

1. <関東圏外でのクラス> ビル・アイアランド&ジェニファー・ウィルソンによるBook 38 Dancesを主とした講習会日程がきました。参加ご希望のかたはそれぞれの申込先にお問い合わせください。遅れをとると十年の不覚となりかねません。お申込みはさっそくに。

開催地	福岡会場	長岡会場	能代会場	岐阜会場
日時	9月10日-11日 (土)(日)	9月13日 (火)	9月15日 (木・祭)	9月17日-18日 (土)(日)
場所	宗像勤労者体育センター (宗像市須恵)	長岡市中央公民館 (長岡市柳原)	山本広域交流センター (能代市海部坂)	長良川スポーツプラザ (岐阜市長良福光)
会費	¥7,000 (宿泊費不)	¥2,000	¥3,000	¥15,000 (含宿泊費)
定員	50名	72名	50名	3グループ共催
申込先	日野洋治 0940-32-2548	岡 玲子 0258-28-0241	織田淳子 0185-54-1515	有田典和 0582-62-1656
締切り	8月15日	8月20日	8月20日	すでに満席
その他	定員になり次第 締切り	夜交流会を予定		

2. <特別クラス>

日時 : 9月23日(金・祭)13時~24日(土)16時
 場所 : 国民年金保養センター「むさしの」(埼玉県川越市)
 会費 : ¥15,000
 内容 : Book 38 & Book 17 Dances
 定員 : 80名
 問合せ先 : 佐藤仁美 048-885-1894
 締切り : 8月10日

くわしくは同封の案内書をごらんください

3. <記念ボール>

日時 : 9月25日(日)10~16時

場所 : ホテル浦島(東京・晴海)

会費 : ¥5,000

定員 : 150名

問合せ先: 岡田昌子 03-3814-0771

締切り : 8月10日

くわしくは同封の案内書をごらんください

4. <新ダンス・新曲募集> 13のダンスと3つのメロディが提出されています。ダンスは表記法を統一し、選別なしに小冊子にまとめることで進行中です。

5. <マーク募集> 2名のかたから数点の応募があり、ありがとうございます。作品に共通した桜の花をモチーフとしてデザインを考えます。Tシャツ、袋物、ペナントなどをつくる計画ですが、こんなのに使ったらというアイデアがありましたら担当(田村妙子・近藤幸子)までおしらせください。

6. <記念誌発行> '94年会報とは別にして発行します。10周年の挨拶、祝辞、ブランチ前史と10年の年代記、回想録、全国のSCDグループ紹介などで20ページ程度を予想しています。9月上旬発行の予定。

第2回指導者資格予備試験

東京ブランチが本部にエグザミネーター派遣を要請していた第2回指導者資格予備試験が、6月24日~26日にわたり東京・中野サンアラザでつぎのとおり実施されました。

エグザミネーター: ミス・レスリー・マーティン&ミスタ・ジョージ・ローソン

ピアニスト: 笠間晶子さん

受験者数: 13名

スチューデント: 受験者から出席依頼されたボランティア

実務主管: 東京SBBC

試験立会者: 鳥山豊喜・小山芳樹

第1回と同じく試験には独特の雰囲気があり、受験者は『まえもって考えていたこと、いいたいことの三分の一も表現できなかった』とのこと。秋田、九州からスチューデントとして参加いただいた大勢の会員にお礼申し上げます。なお『予備試験はTeacherをめざす人のためにあり、東京ブランチは今後Teacher's Examinationの実施を推進すべき』というミス・マーティンのコメントがありました。

エグザミネーによる講習会

第2回指導者予備試験終了後、「千代田パークサイドプラザ」で午前40人、午後100人の会員が参加し、ふたりのエグザミネーによる講習会が行なわれました。ミス・マーティンはいにく脚を怪我されていて、第1回予備試験トレーニングで発揮された意のままのステップ披露がかなわず、大変残念でした。この第1回トレーニングに加わった生徒のほとんどが顔を見せ、さながら旧交会の様子もありました。

午 前： General Stuart's Reel (R32)
 Alltshellach (S32)
午 後： Espie McNabb (J32)
 Stoolie Miller (S32)
 Adieu Mon Ami (S32)
 New Waterloo Reel (R32)

午前、午後とも講習方式に変わりはなく、ステップ指導→Round-the-Roomでのフォーメーション指導→Longwiseでのフォーメーション指導→所定カップル数でのダンス、という順序で行なうのがダンス指導である、ということが徹底して講習されました。午後のSocial dancingを期待したかたには当てはずれのところもあったでしょうが、これから指導者資格をめざす人だけでなく、多くの会員に指導のありかたを印象に残した講習会でした。(忘れ物をお預かりしています。田村妙子まで)

本部短信

クレメント篤子さんからの ECH報告を加えてお知らせします。

- 総括委員会 2/4-2/7のダンス・ワールド'94 について、ロンドン・ブランチからの報告書が読み上げられた。ロンドン、クロイドン、ロイヤル・タンブリッジ・ウェルズの3ブランチの会員が RSCDSのスタンドを担当しBerks/Hants/Surrey Border ブランチも飾り付けに加わった。テープとブックを販売し、SCDの宣伝を行なった。250 をこえる人から熱心な問い合わせがあった。ロンドン・ブランチのチームがデモンストレーションを行ない、ジェニー・グリーンがワークショップで指導した。本部からスタンド設置費として 675ポンドを支出した。引き続いてダンス・ワールド'95 も計画されており、500ポンドの支出を了承した。
2. エア・ブランチから1995年の AGMを引き受けたいとの申し入れがあり、ありがたく受け入れることにした。また同ブランチは2000年の AGMもと提案しており、とりあえずOKした。1996年の AGMはダンディーで、と同ブランチから申請あり、受け入れることで了承した。
3. 各クラス(例会)において女性はスカートを着用するよう RSCDSはルール化すべきである、との書面要請があった。サマースクールではそのようにしているが、ソサエティとしてのきまりはなく、どのようにするかは各ブランチが決めるべきこと、と回答した。

4. ミリタリ・タトゥのダンシングについて、その責任者マイケル・パーカー少佐と4/29面談した。本件に関する特別委員長ビル・クレメントは伝統的なSCDの保護を強調し、現在のミリタリ・タトゥは各ダンスの数小節づつをつなぎあわせているが、きちんとしたSCDをマス・ディスプレイすることができるとの案を提示した。パーカー少佐から、8月に再度会談したいと提案された。

- 財務委員会 サマースクール1993の運営費は急激な上昇をみた。1994年のスクールは全面的な値上がり避け、2週間コースで410ポンド(前年400ポンド)とした。
2. 在庫過大となっているブックがあり、1冊50ペンスでクリアランス・セールすることにした。ランチ単位で注文を受け付ける(荷造・郵送の手間がかかるため、個人や本部直属会員、Affiliated Groupからの注文は不可)。ポケット版はこのセールには含まれない。
 3. プリティンにランチ・レポートを再登場、復活させる件は、本部のコンピュータ更新計画に合わせて検討される。復活するとしても1995年か1996年になろう。
 4. 試験委員会から、ことし東京で試験を行なうため2名の試験官を派遣したい、との申請があり(本部からの旅費支出を要する)、承認した。

- 調査出版委員会 音楽小委員会のメンバーは、ミュリアル・ジョンストン、シーナ・スタロック、アンジェラ・ヤング、アンドルー・ライオンの4人で、委員長はミュリアル・ジョンストン。
2. ビル・クレメントから、同氏のバグパイアの演奏をおさめたカセットとCDをソサエティの価格表・カタログにのせてほしいとの依頼があり、了承した。
 3. Book 38 音楽について、演奏者ミュリアル・ジョンストンからの手紙にたいし、やっと回答した。Book 38 そのものはゲラ刷りができあがり、5月4日までに各委員がコメントすることとした。

ミュリアル・ジョンストン自身から、演奏細部において不満足なできばえとの書面であったが、委員会で指摘事項それぞれを検討した結果、満足にあたいするとしたものである。

4. Book 17 音楽はアリスティア・ウッドのバンドで4月10日に録音、Book 18 はデビッド・カニンガム・バンドであるが録音日時は未定である。
5. あたらしいダンス(つぎのブック、1998年用)の審査を開始した。
6. イタリア語のマニュアル(部分)を複製したいと申請されたが、委員会としてはこの翻訳については支援できないことをきめた。

昨年、調査出版委員会はイタリア語訳を許可したのに対し、今回の委員会決定は正反対であり、なぜなのかをECHにおいてクレメン

ト篤子から質問した。委員長ジョン・ドゥルーリの回答は、委員会で管理しきれないからという不十分なものであったため、多数から意見続出し、紛糾した。委員会内で再度検討されることになった。

7. "Index of Scottish Country Dances"は、現行ポケット版サイズとマニュアル・サイズ両方で出版されることになった。
8. マニュアル"Strathspey Poussette"の解説にいくつかの意見がだされ、次回委員会で討議される。

○試験委員会 委員会は、サマースクールのディレクターにつきのとおり要請した。

「サマースクールのディレクターは、Teachers classにおいて、クラス開始時に指導法、ティーチング・ポイントおよび個々人の批評に力点をおくよう、ティーチャーに申し入れる」

2. 音楽コース・アコーディオン部門はボビー・クロウがチューター不可となったため、実施を保留した。
3. Examination 用ダンスのテキスト、用語法がいまの状況と合っていない。追録版が必要で、委員間でチェックされている。
4. ニュー・サウス・ウェールズ（オーストラリア）から、予備試験・指導者試験を受験する場合、年齢の上限はいくつか、との問い合わせがあった。"Notes for Tutors" の A12項で、トレーニング後、チューター（トレーニング・ティーチャー）は受験できるレベルに達していない受験生には、そのむねを忠告することができる、とあり、チューターの判断にまかせるべきであるという結論で一致した。

○サマースクール委員会 東京ブランチ全会員に直接関係する議事がないため記載略。

○その他 ECM においてバンドリーダー、ロブ・ゴードンの死去が報告された。

2. ボビー・ワトソンの手術後の経過は良好、との報告がなされた。

東京ブランチは東京スコティッシュ・カントリー・ダンス協会になる？

★慈善団体法改正への対応に関する特別委員会報告★

現在の RSCDSは会員のための組織であってひろく公共のものでないこと、付加価値税(VAT)の問題、ECM 委員に無限責任がかかることなど、法改正にともなう問題点を明らかにし、対応を策定するため、公認会計士を含めた特別委員会がつくられ、検討が重ねられた。ECM でその報告ならびに勧告がなされ、承認された。ただし不明点が

多く、各ブランチは意見、訂正案を9月中旬までに本部に提出することになった。

特別委員会の報告・勧告の骨格はつぎのとおり。

1. RSCDS は有限責任の法人とする。
2. 現在の各ブランチはRSCDS の内部組織であるが、これをRSCDS から独立した Local Association (地区協会)とする。RSCDS とLocal Association は License Agreement(協約)をとりかわし、帰属を明らかにする。
3. RSCDS の決議機関(立法)は、Local Association から選出された代表からなる評議会とする。
4. RSCDS の運営(行政)は、現在の専門委員会委員長らからなる理事会とする。
5. RSCDS 会員は、すべてLocal Association の会員であること。“本部直属会員”は、理事会承認がなければ認められない。
6. Affiliated Groupは、RSCDS でなく、Local Association に帰属することとする。Local Associationに移らない Groupは、提携を解消する。
7. 上記のRSCDS 規約改正を1995年の AGMで提案する。

<ロン・ゴネラ死去>

ジョン・ロウリー

いちばん名の知られたスコットランドのフィドラーの一人であり、スコットランド音楽史の第一人者であったロン・ゴネラが、2月にクリーフCrieffの自宅で亡くなった。63歳であった。ロンはジミー・シャンド、アンドルー・ランキン、リンジー・ロス、ジム・マクロード、そしてジム・ジョンストンなどの主要バンドで活躍し、スコットランド音楽史上の大フィドラー、ニール・ゴウ、ウィリアム・マーシャル、サイモン・フレイザーおよびジェイムズ・スコット・スキナーの音楽を数多くソロ・レコーディングし、ロバート・バーンズの歌曲にもすばらしいレコードを残した。

近年ロンは弦楽四重奏団を率い、スコティッシュ・ダンス・マスターの録音をシリーズ化したのである。

カナダや米国でもロンは身内同然の多くの友人を持ち、あちこちを旅した。彼の死は、英国そしてカナダ、米国の数多いひとに、たんなるミュージシャンとしてだけでなく、誠実な友人を失ったという深い悲しみを与えることと思う。

("Obituary Ron Gonnella" by John Laurie, from London Branch's Newsletter "the reel" No.208, May-August 1994)

チャンスの神様は前髪だけ

前号レターNo.25でご紹介したダンスブックとテープは、7日間で売り切れました。この点、のんびりしていたのは関東人、4月末に申し込みが送られてくる状態でした。

申込み締切日を過ぎたあと、あるいは注文品の発送が終わったあとで『ブック〇〇の手持ち、まだある?』、『あのテープ、注文したいんだけど』のお問い合わせがあります。これは、コピー、ダビングでなくオリジナルを使いたい気持ちのあらわれであり、著作権・知的所有権を侵害しないという、東京ランチ会員に課せられた禁止事項を順守されているあかしであるわけです(おおげさか?)、事務局は心強い思いであります。が、しかし……………

東京ランチは原則として商品在庫を持っておりません。ご承知のとおり、ランチに事務局あれど事務所なく、委員はおれど職員は夢のまた夢であり、保管管理・在庫勘定の面で商品を在庫するのが困難なためです。また郵送料や送金手数料低減のため、そして余計な手間ひまをかけたくないため、ランチから外国への注文は最小回数にとどめたいのが人情です。

このような事情から、締切日を過ぎたご注文や準備数払底後のお問い合わせには、残念ながらお応えできない実情にあります。そして、ランチ会計というひとさまの勘定です。記録性の点から書面でのやりとりがなければなりません。したがって、録音音楽やダンスブックのレパートリーを増やしたい会員は、

1. ランチレターの資料やテープのあっせん情報に、いつも注意しておく。
2. 砂糖・醤油・みそとおなじく、切手・封筒・振替用紙をきらさない。
3. 注文宛先を間違えない。

ことが大事ではないかと思えます。もっともバッグに手紙を入れっぱなしで2週間過ぎた、というのを25年間くりかえしている人には何をいってもはじまらない。

ともかく、『チャンスの神様は前髪だけ。向こうからきたときに前髪をしっかりとつかんで抱え込まないと、もうとらえどころがない。追いかけてつつかまらない』と、よくいいます。グループ責任者による情報統制が厳重で、個人的に資料やテープを入手したことがばれると、その会員は破門させられるなんていうグループは論外として、入手したい品物の情報・機会を得たら即刻申し込む、注文するという姿勢をお持ちになれば、東京ランチがあっせんする商品は、ほぼ百パーセントお手許にとどくのではないかと存じます。

SCDクイズ(第2回)

こんどは音楽の問題です。アンドルー・ランキン・バンドが演奏する RSCDS盤の "Miss Gibson's Strathspey"は4種の曲(チューン)で構成されています。その4曲

を次のうちから選び、8回の演奏順序でお答えください。はがきでご解答をお願いします。(解答記入例:A-B-C-D-E-F-G-A)

- A. Hills of Lorne
- B. Music o' Spey
- C. Annie Laurie
- D. Coilsfield House
- E. Cradle Song
- F. Will Ye No' Come Back Again?
- G. John Stephen of Chance Inn

正解者3名のかたにチャールズ皇太子が描いた水彩風景画の絵はがき(5枚セットで、うち1枚はスコットランドの Ben Arkle山)をさしあげます。

解答宛先: 222 横浜市港北区篠原北 1-28-25 鳥山とよき

締切り: 8月15日(消印有効)

発表: 次号ランチレター

レターNo.25のクイズ正解は"dance back to back"でした。Book 17の12曲のなかに、これを使うダンスはありません。ある解答者は、Book 17を持っていなかったのではとから借りて考えたとのこと、たいへんありがたく感じました。AGM Ballにおいて公開抽選を行ない、正解者3名のなかからつぎのかたに賞品をお送りしました。

スコティッシュCD

渡辺 美千代(金沢市)

Book 17 新版

風間 英子(与野市)

同

高縁 美根(鶴ヶ島市)

クリアランス・セールに3,900冊の注文

5ページの本部財務委員会短信のブック・クリアランス・セール、東京ブランチは95名の会員から、合計3,955冊の申込みがありました。いままでの行状に加えこの大量注文ですから、本部は「東京「クレイジー」ブランチ」とうわさしているかも知れません。本部からは15バックにわけて発送したと伝えてきました。畳十枚分の体積で総重量300kg(船便郵便料金だけで16万円!)のブック、どこでだれが受けとり、なかみをチェックし、会員別に区分けし、包装し、郵便局に引き渡すか、まあちょっとした問題です。会員にフォークリフトを扱える人がいたらセクレタリまでご一報を。なお、国内郵送料不足の場合は追加のご送金をお願い申し上げます。

新ダンスブック・新テープ紹介

1. "12 More Social Dances" devised by Mr Roy Goldring.

新しいRSCDS Bookには必ずといっていいほどロイ・ゴールドリング作のダンスが載っており、Book 38 も例外ではない。北イングランド・リーズ市のティーチャーで、やや細面、黒縁メガネ、ピーター・ラビットを大人にしたようなおじさんである。アパディーンにジョンあればリーズにロイありというくらい、モダン・ダンス創作の達人である。

Social Dances といっても日本でいう社交ダンスではない。SCDはもともとスコットランドの社交ダンスであることを思い起こせば、このブックの題名もしごく当然である。ロイのダンスはごく自然な、素直なフローが特徴で、しかもなるほどと思わせる新鮮なムーブメントが含まれていて、このブックにも同じことがうかがえる。IntermediateからAdvanced Class以上のひとに最適なダンスである。"All for Mary" (ロンドン支部のメリィ・ストーカーに捧げられたダンス。このほかにもミュリアル&ビル・ゾーブル、アナ・ホールデンのためにつくられたダンスがある) など全12曲楽譜つき。

なお、ロイに東京支部10周年のために新作をお願いしたところ、こころよく引き受けていただいた。そのうちランチレターにひょっこり載ると思う。

[準備数40部 注文略号: 12ソシアル・ダンス。¥630]

2. "Silver Threads" published by New Zealand Branch.

1993年に創立25周年を記念し、ニュージーランド支部が出したダンスブックである。NZ支部の略史が1ページぶんあり、薄いブックレットであるが装丁・つくりも丁寧である。イアン・ボイド"Glenmorven(32R)", ロメイン・バタフィールド"When the Tide Comes In(40J)" など全5曲が入っている。楽譜はなく、代わりに推奨レコードの指示がある。わりあいにやさしいダンスばかりで、だれにも楽しめる。

[40部 注文略号: NZブック。¥700]

3. "The Complete Andrew Rankine Collection of S.C.D. Tunes" published by Newcastle upon Tyne & District Branch.

これはダンスブックではなく、アンドルー・ランキン作曲のS.C.D.楽譜集である。Reel, Jig, Strathspey, March, Polka 合計42曲がニューカースル支部の手によってまとめられた。代表曲は、"Angus MacLeod", "Byron S'pey", "Drumelzier" (あるリーダーは『ドルメルジー』といていたがこれは噴飯もの、『ドゥラメリア』のほうがよい)、"Let the Hackles Rise", "Twixt Dan & Dee", "Wicked Willie"など。

[10部 注文略号: ランキン曲集。¥2,100]

4. "Let's Dance Again--Vol.2" played by Alastair Hunter Band.

Balmoral S'pey, Cambeltown Loch, Circassian Circle, Clutha, Gothenburg's Welcome, Foursome Reel & Half Reel of Tulloch (4+4+1/2), Galloping Crousel, Grand March, Swilcan, Waltz Country Dance, West's Hornpipe, Wicked Willie など。

このテープと下記の"Encore"は現品未到着で、演奏、録音ともどんなできばえか不明である。ボビー・クロウとロブ・ゴードンの演奏が聞けなくなった今、アリスティア・ハンター・バンドがもっとも安定した演奏ぶりを示せるバンドの一つであろう。

[30本 注文略号：レッツ・ダンス・アゲイン。¥1,800]

5. "Encore" played by Dancing Strings of Scotland

Dashing White Sergeant, Drops of Brandy, Eightsome Reel (Half), Flowers of Edinburgh, Gaelic Waltz, Gay Gordons, Highland Schottische, HullaChan Jig, Set of Reel (8x32), Scottish Waltz, Strip the Willow

1989年のテープに続く、ジム・ジョンストンをリーダーとする準オーケストラの第2作目。弦を主体にした演奏でリスニングには最適であるが、減法はやいテンポで、ダンシングにはテープ速度を極度に落とすことが必要、というのが第1作目であった。第2作にもストラススパイは含まれていないので、演奏はAllegro vivaceばかりであろう。

[30本 注文略号：ダンシング・ストリングス。¥1,800]

これらのダンスブックとテープ、入手ご希望のかたは郵便振替でお申し込みください。郵送料込み価格、買占め不可、売切れのさいはご容赦ください。

振替口座番号 00170-8-160278
加入者名 鳥山 とよき
現品お渡し 9月上旬

1994 RSCDS年次総会

ことしのソサエティ年次総会はつぎのとおり開催されます。

日 時 93年11月 4日(金)～ 5日(土)

場 所 Perth, Scotland

出席申込締切 93年 9月 2日

東京ブランチ代議員(Delegates)として出席ご希望のかたは、セクレタリまでお申し越しください。折り返し申込書をお送りします。

RSCDS 東京ブランチ 1994.7.25発行

RSCDS東京ブランチ

セクレタリ 掛川純子^{すみこ} 0480-33-3494

345 埼玉県宮代町宮代台3-4-14